

令和7年度胆振地区介護支援専門員研修会のご案内

“死ぬ”とは あたりまえに“生きる”こと ～楽しい看取りのすすめ～



<講師>

岡原 仁志 氏

山口県周防大島 訪問診療医師

おげんきクリニック院長

- ☆「看取り」とは？～実体験に基づいた「看取り」の考え方～
- ☆音楽会・ハグ・笑顔あふれる訪問診療の実例紹介
- ☆自分が当事者になって考えるワーク体験

<室 蘭> 日時：R7年7月20日（日）14：00～16：30
会場：FKホールディングス生涯学習センターきらん
住所：室蘭市中島町2丁目22-1

<苫小牧> 日時：R7年7月21日（月祝）9：30～12：00
会場：苫小牧市民活動センター
住所：苫小牧市若草町3丁目3-8

<対 象> 介護支援専門員および在宅医療・福祉に従事する専門職

<受講料> 無料

☆参加申し込みはこちらから

<https://forms.gle/tW4KxZl3YezdKPix7>



《 後 援 》

室蘭市医師会・苫小牧市医師会・胆振西部医師会・北海道看護協会
北海道介護福祉士会日胆支部



発売されている
DVD です



講師略歴

岡原 仁志氏

おげんきクリニック院長 山口県大島郡周防大島町小松 558

経歴

1986 年 順天堂大学 消化器科・一般外科 勤務

1999 年 聖隷三方原病院 ホスピス 研修医

1999 年 静岡富士病院 呼吸器科 勤務

2000 年 順天堂静岡病院 整形外科 勤務

2003 年 岡原医院 副院長 就任

2004 年 おげんきクリニック 院長 就任

岡原先生は、死に向かうことは特別なことではなく、生まれて生きてきたことと同じように当たり前のこととして捉え、どうせなら、楽しい時間を過ごしてもらおうと訪問診療を実践されています。

時には音楽会を企画したり、着ぐるみで笑わせたり、自分がハグするだけでなく家族同士にもハグさせて「何年ぶりに抱き合ったかしら」と涙を流させたり、そうやって最期の時まで当たり前の時間を穏やかに笑顔で過ごしてもらうための診療を実践されています。

このたび企画している研修会では、岡原先生に、「看取り」についての講話と、日頃の実践の事例紹介をお話いただきます。さらに、「風邪をひいた後なかなか咳が治らない」という切り口から仮想の世界へ入り、当事者になってみる体験もしてみようと企画しています。

《研修プログラム》

室蘭市 令和7年7月20日（日）

- 13:30 受付
- 14:00 北海道介護支援専門員協会会長挨拶
- 14:05 講師紹介
- 14:10 講演 1, 看取りって何？
- 14:30 講演 2, 音楽会・ハグ・笑顔のあふれる訪問診療の実例
- 15:30 ワーク体験 3, 自分が当事者になって考える
- 16:00 質問・感想
- 16:25 閉会挨拶
- 16:30 閉会
- 17:30 懇親会

*山口県の岡原先生のために室蘭焼き鳥を食べられるお店を予約します
ぜひご参加下さい

苫小牧市 令和7年7月21日（月祝）

- 9:00 受付
- 9:30 北海道介護支援専門員協会会長挨拶
- 9:35 講師紹介
- 9:40 講演 1, 看取りって何？
- 10:00 講演 2, 音楽会・ハグ・笑顔のあふれる訪問診療の実例
- 11:00 ワーク体験 3, 自分が当事者になって考える
- 11:30 質問・感想
- 11:55 閉会挨拶
- 12:00 閉会

主催/胆振地区介護支援専門員研修会実行委員会

問い合わせ先/合同会社ケアプラン相談所かしわの木 代表社員 今野るみ 携帯:080-4725-1999